

第 73 回全国高等学校バスケットボール選手権大会愛知県大会 運営基本方針

U18 執行部会

- ・ 現段階ではウィンターカップは実施の方向で動いており、愛知県からの出場枠は男女とも都道府県枠とブロック枠（東海新人大会優勝）の 2 つある
- ・ 東海新人大会優勝の中部大第一（男子）と桜花学園（女子）を全国大会へ推薦し、残り 1 つの出場枠をかけて今大会を実施する
- ・ 全ての試合を無観客で実施する
- ・ 全国大会出場チームの感染リスクを少しでも減らすため、上位層のみでおこなう愛知県代表校決定トーナメントと、その他のチームの参加するトーナメント（一次トーナメント、二次トーナメント）を切り離して実施し、一次トーナメントを勝ち上がったチームで行う二次トーナメントは、昨年度までと同規模の 3 2 チームで行うこととする
- ・ 代表校決定トーナメントは、今年度から始める予定だった愛知県 U18 リーグ戦の県 1 部リーグに所属予定だった 15 チームで行うこととする
- ・ 県 2 部リーグに所属予定だったチームは当初一次トーナメント免除の予定であったが、一次トーナメントからの出場とし、各支部から二次トーナメントへの出場枠を増やす（一次トーナメントのブロック別のチーム数が多い方が一つのブロックに対する参加チーム数が少なくなり、ダブルヘッダーを避けつつ少ない日程で消化できるメリットがあるため）
- ・ 県 2 部リーグに所属予定だったチームが参加しているブロックを勝ち上がったチームは、二次トーナメントのシード位置に抽選で配置される
- ・ 一次トーナメントは 8 分正式タイム×4 本の短縮ゲーム（8 分－2 分－8 分－5 分－8 分－2 分－8 分）、二次トーナメントは 10 分×4 本の正式タイム（10 分－2 分－10 分－5 分－10 分－2 分－10 分）で行い、試合毎に会場内の選手、スタッフの入れ替えを行う
- ・ 延長戦は一次トーナメント 3 分間、二次トーナメントおよび代表校決定トーナメントは 5 分間で行う
- ・ 次のチームによるハーフタイムのアップは行わない、試合前アップは最低でも 20 分は確保する
- ・ 定時制チームの参加は中央（昼定）→名南、豊橋工業→東三河、一宮→尾張の 3 チーム（いずれも男子）